

佐久市立臼田中学校長 小林 新治

新型コロナウイルス感染予防と防寒対策について（お願い）

保護者の皆様におかれましては、日頃から本校の教育にご理解、ご協力をいただき感謝申し上げます。さて、佐久管内では連日多くの感染報道が続いており、特に、佐久市が「感染レベル5」に引き上げられ、佐久市内小中学校においても感染者が報告されております。臼田中学校では休み明けの生徒の登校に際しては細心の注意を払っているところではありますが、感染予防対策に関して、改めて、以下の点について、確認をしたいと思っておりますのでご協力をお願い致します。

尚、多くの生徒が集まる教室での換気は不可欠ですが、連日厳しい寒さに覆われている現在では、換気のために窓を少し開けているだけで、暖房を入れていても教室の温度は下がりがちです。これまで冬期間、生徒の体調によっては防寒着の着用を認めてきましたが、当面は、本年度に限り、どうしても必要な場合のみ、教室内においても防寒着の着用を認めることとしますので、ご承知おきください（下記2参照）。今後とも保護者の皆様のご理解とご協力をお願いします。

1 感染予防で改めて確認したいこと

- (1) 感染レベルが引き下げられるまでの間は、生徒はもちろんご家族の様子を慎重に見てください。また、保護者の皆様やご家族に、少しでもかぜの症状や体調不良、その他体調に異変等がある場合には、無理をせず登校をお控えください。欠席扱いにはなりません



- (2) 感染防止対策の徹底のため、登下校中（自宅～中学校）もマスク着用の徹底をする。

※ 登下校中の様子を見ると、マスクを外し、近距離で友達とおしゃべりしながら登下校する姿がみられます。

- (3) 部活動中も、激しい運動をするとき以外（準備体操、ミーティング等）は、マスクを着用する。

※ 県内外で部活動によるクラスターが報告されています。呼吸が苦しい場合は外します。

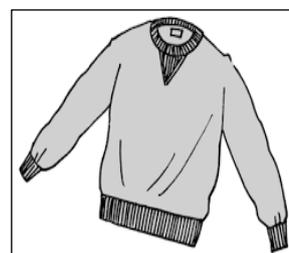


- (4) 部活の実施可否については、今後の状況によって判断していきます。部活の種目によって密集、密接の度合いや現時点での必要感が違いますので、学校として顧問や係とよく相談し判断していきたいと考えています。（冬期間の実施の必要性、他の方法で実施することが可能か 等）

2 教室内的防寒着の着用について 以下に例を掲載します

基本的には、「インナーでの防寒（上下）」を原則とします。しかし、インナーで防寒した上で運動着を着用しても、どうしても寒いという場合のみ、教室内でも防寒着の着用を認めます。着用してもよい防寒着については、安全性と機能性を考慮し、以下のように配慮をお願いします。

- ウインドブレーカー、カーディガン、フリース、トレーナー等（スウェット等部屋着に近いものは不可） ※上下とも着用可とする。



●以下のものは、望ましくありません。

・パーカー等、フード付きのもの ※引っかかると首が絞まり、事故が心配されます。



・ベンチコート等、丈が長いもの ※椅子に座った際に邪魔になり、安全ではないため。



・ダウンジャケット等、もこもこしていて、活動に差し支えがあるもの



※ 保護者の皆様や生徒自身の常識の範囲内でご判断いただき、機能的で学習しやすいもので、色柄については華美でないものの着用をお願いします。

※ 不明な点がございましたら、右記担当まで、ご相談ください。

佐久市立臼田中学校
教頭 丸山 真弘
TEL 0267(82)2139